

国語科教育におけるメディア教材の意義(2)

— 児童の関心事項について —

宮田 好恵・早野 慎吾

The Meaning of the Media Materials in Japanese Language Education(2).

— About Children's Having Interest. —

Yoshie MIYATA・Shingo HAYANO

1. はじめに

宮田・早野(2008)では、ニュース番組を扱ったメディア教材(以降、ニュース教材)でどのような言語能力を育成できるかを、企画・取材・編集・放送・視聴に分類して分析した。さらに、各教科書教材の特徴を分析し、どの教科書教材がどのような言語能力の育成に有効であるかについても考察した。

宮田・早野(2008)での教材分析に続き、今回は、学習者としての児童の分析を行う。授業を行うにあたって、まず学習者がニュース番組についてどの程度の知識を有しており、どのような事項に関心があるかを把握する必要がある。学習者の知識レベルと関心事項を知ることで、効果的に児童を惹きつける教育が可能となる。そこで、筆者らは、学習者の知識および関心事項を知るためのアンケート調査を宮崎県小林市立三松小学校(以降三松小)の児童4・5・6年生を対象に実施した。本稿では、その調査結果とその分析を報告する。

2. 調査の概要

調査は2007年2月、三松小に在籍する4年生から6年生までの児童(調査実施日に出席したすべての児童:4年生75名、5年生56名、6年生76名)に対して行った。調査方法はアンケート形式を用いた集合調査法で、各児童に記入してもらった。調査は各学級担任が行った。今回、報告する調査結果は次の3項目に関するものである。

- 1) ニュース番組についてのぎもんや知りたいことは何か(自由回答法)。
- 2) ニュース番組作りについて学習するときの、知りたいことは何か(選択枝法)。
(選択枝(複数回答可))
 - ① 話題の見付け方
 - ② 取材
 - ③ インタビュー
 - ④ 原稿・台本づくり
 - ⑤ 編集
 - ⑥ アナウンス
 - ⑦ カメラマン
 - ⑧ その他()
- 3) アナウンサーやキャスターの仕事で、知りたいことは何か(自由回答法)。

なお、三松小学校は教科書教材として『新編 新しい国語』(東京書籍)を使用している。こ

の教科書教材には5年生上「ニュースを伝え合おう」、6年生上「ニュース番組を作ろう」という二つのニュース教材が含まれており、調査時において4年生はニュース教材を未学習、5年生は「ニュースを伝え合おう」を学習済、6年生は「ニュースを伝え合おう」「ニュース番組を作ろう」をともに学習済の状態である。

3. 調査結果

1) ニュース番組についてのぎもんや知りたいことは何か(自由回答法)。

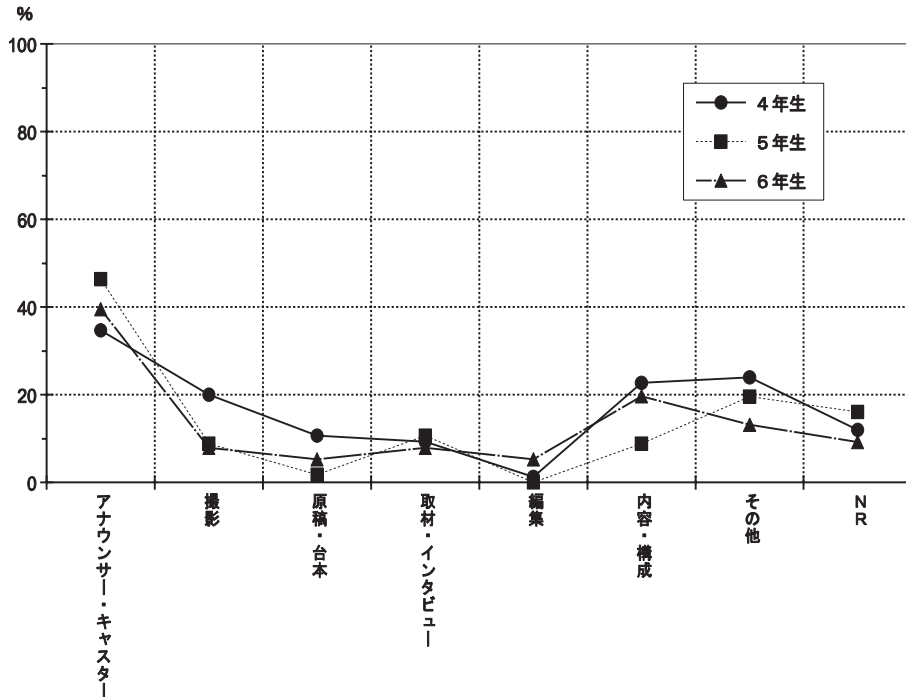
この項目は、児童が「ニュース番組」そのものに対してどの程度の知識があり、どのような事項について関心があるかを知るために設定した。本稿末尾に記載した資料1は学習者の回答を分類したもので、すべての回答例を提示してある(表記はママ)。回答は次の項目に分類した。

- 1) アナウンサー・キャスターについて
- 2) 撮影について
- 3) 原稿・台本について
- 4) 取材・インタビューについて
- 5) 編集について
- 6) 放送内容・構成について
- 7) その他

1のアナウンサー・キャスターについては、4年生では「どうして女と男なのか」「朝のニュースに出るアナウンサーは何時に起きるのか」といった具体的で素朴な質問が多いが、学年が上がるに従って「アナウンサーの仕事をもっと知りたい」「アナウンサーの役割についてもっとくわしく知りたい」等の形式的な質問が増える。「もっと知りたい」「くわしく知りたい」という質問は、自分がどこまで何を知っているのかを伝えてからでないと、答えることができない質問である。具体的に何かを知りたいというよりも、形式的に質問項目を出していると考えられる。2の撮影についても、4年生では「カメラは何台あるのか」「危険な状況をとるときは大丈夫なのか」等の具体的な質問をしているのに、6年生では「カメラマンの仕事をくわしく知りたい」「カメラの上手なとり方」等の形式的な質問になっている。このことは、3から6の項目すべてにいえる。学年が上がるにつれて深い内容やより具体的な内容が増えるものと予想していたが、逆の結果となっている。「もっと知りたい」「くわしく知りたい」という質問は、すべてに通用するが、実際に何が知りたいのかわからない質問である。今回の結果では、ニュース教材の学習によって知的好奇心が低下しているとも考えられる。

表1は、各分類項目の回答率を整理したものである。表1からは、学年による大きな違いは見られない。ニュース番組について学習しても、ニュース番組に対する関心項目に変化は見られない。全学年において、もっとも児童が関心をもっている項目は、「キャスター・アナウンサー」に関することであることがわかる。それに続く「放送内容・番組構成」が各学年10～20%程度である。テレビでの露出も多く、ニュースの顔とも言えるアナウンサーやキャスターに児童の関心が向くのは当然と言える。もう少し、ニュース番組作成の実態がわかってくると制作や取材やインタビュー、またカメラワークなど、裏方の仕事にも関心を持ってくるのかもしれない。

表1 ニュース番組への疑問

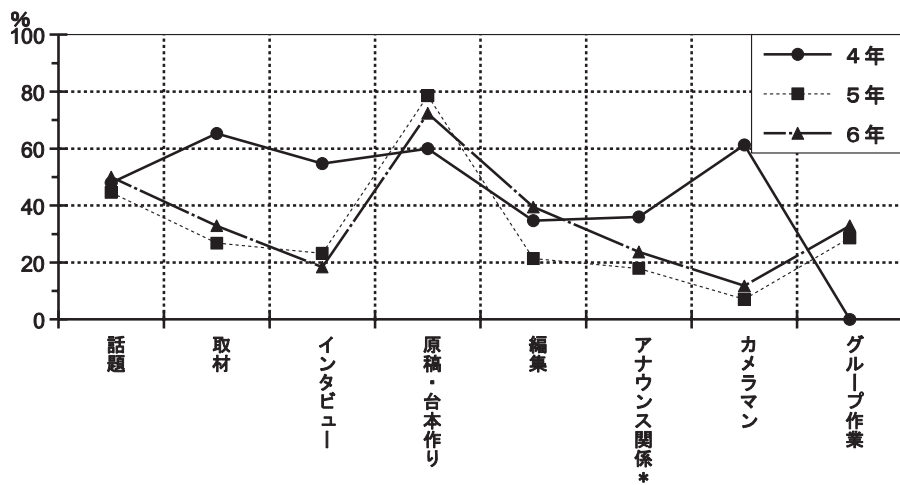


5年生の教材では、「ニュースについて調べよう」「ニュースを伝える練習をしよう」「ニュースを伝えよう」などの小見出しを設けてニュースの流れを簡単に解説している。6年生の教材では「ニュース番組について調べよう」「自分たちのニュース番組を作り、発表の練習をしよう」「ニュース番組発表会を聞こう」などの小見出しを設けて編集過程と発表に重点を置いた解説をしている。特に6年生では「どんな役割の人がいるか」というテーマを設定して役割分担について解説していたり、「わかりやすく伝えたり、見る人の興味をひきつけたりするために、どことなくふうがされているか」というテーマを設定して中継やフリップなどを説明しているが、それらのことが児童の関心事にはなっていないようである。

2) ニュース番組作りについて学習するときの、知りたいことは何か(選択技法)。

この質問2は、積極的ではないが、学校で学習するのなら何を知りたいかを確認する項目である。選択技法ということもあり、質問項目1では回答しなかった児童も、多くの選択肢にチェックを付けていた。未学習の4年生と学習済の5・6年生とで、「話題」と「編集」を除く項目で大きな違いが観察できる。これは、教室での学習が影響したものと考えられる。4年生は「グループ作業」を除く他の項目で大体40%から60%までの値を取っており、多くの事項を関心事として捉えている。「グループ作業」というのは授業で行うことであり、未学習の児童には、内容の理解できない項目であったと考えられる。

表2 ニュース学習で知りたいこと



*はアナウンサー・キャスターに関すること

5・6年生は「取材」「インタビュー」「編集」「アナウンス関係」「カメラマン」の値が4年生と比較して低い。特に「取材」と「カメラマン」では大きな差がある。4年生の結果が未学習によるものとする^(注)、授業を行うことで「取材」「インタビュー」「編集」「アナウンス関係」「カメラマン」の項目で関心が低くなり、「原稿・台本作り」「グループ作業」でやや関心が高まっていることになる。これは、授業で何を扱ったかが大きく反映した結果と判断できる。おそらく授業では、編集過程というよりも「原稿・台本作り」に重点を置いて「グループ活動」を行ったものと考えられる。関心事が絞られるのは良いことではあるが、偏りすぎの状態にある。

『新編 新しい国語』に基づいて指導した場合、5年生・6年生ともに、学習者がニュース番組を疑似的に作成するという課題を行う。自分たちのニュース番組を作るのであれば、テーマ・題材を見付けてから(実際のニュースでは事後性により企画等は重視されていないが(宮田・早野2008))、取材や文献調査などからデータ収集を行い、さらにデータ整理や原稿作成などの編集作業を行い、発表につなげるという流れになる。教材でもそのような流れになっているが、この流れを実際のニュース制作現場を知らず、取材すら経験のない教師が適切に説明することは難しい。また、教師がカメラワークにかなり詳しくない限り、カメラワークを説明することはできない。知識が不足している場合、適切な解説ができないために児童たちに興味を持たせることはできない。カメラマンに関しては、4年生では高い関心事項となっているのに、授業を受けた5・6年生では、もっとも低い関心事項となっている。カメラワークについて国語科教育で扱うべきかは疑問であるが、授業により関心を失った項目のひとつといえる。国語科教育においては全国放送のアナウンサーのことば遣いを共通語とする場合が多い(早野2007)。ニュース番組に関する単元はアナウンサーのことば遣いを学習させるのに適しているはずであるが、実際には扱えていない現状がある。それは、アナウンサーのことば遣いを説明できるだけの音声学的知識を教師が有していないためである。実際、アナウンサーの話し方は特殊技能であり、訓練を受けていない学校教師が扱うのは難しい。教科書教材がよく使用する

「話し方をくふうする」などでは、到底アナウンサーのスピーチを説明することなどできない。ニュース番組において最も関心を持たれやすいアナウンサー・キャスターに関する数値が低くなってしまふ要因はここにあると考えられる。

教師は指導書を使う場合がある。その指導書に沿って授業を行えば、表面上は授業が進み、授業を終えることができる。しかし、実際はフィールドワークの経験もなく、音声学的訓練も受けていない教師にとっては、原稿を書くという項目以外は扱いづらいのが現状であろう。そのため、原稿を書くということに重点を置かざるを得なくなってくる。それが5・6年生で「原稿・台本作り」の数値が突出している理由と考えられる。6年生は、5年次と6年次で2度、ニュース番組について学習しているはずなのに、5年生とほぼ同じ様な値になっている。6年生の教材は取材やインタビュー、アナウンスや編集などグループで役割分担をしながらニュース番組作成を行う内容である。その内容を適切に行えば、5年生と6年生で児童の関心も変わってくるはずであるが、それが見られない。教材の内容が変わったとしても、教師が扱える内容は限られている。表面的な知識だけでは、児童に関心を持たせることは難しい。授業での扱いが、児童の知的好奇心を奪ってしまうこともある。

3) アナウンサーやキャスターの仕事で、知りたいことは何か(自由回答法)。

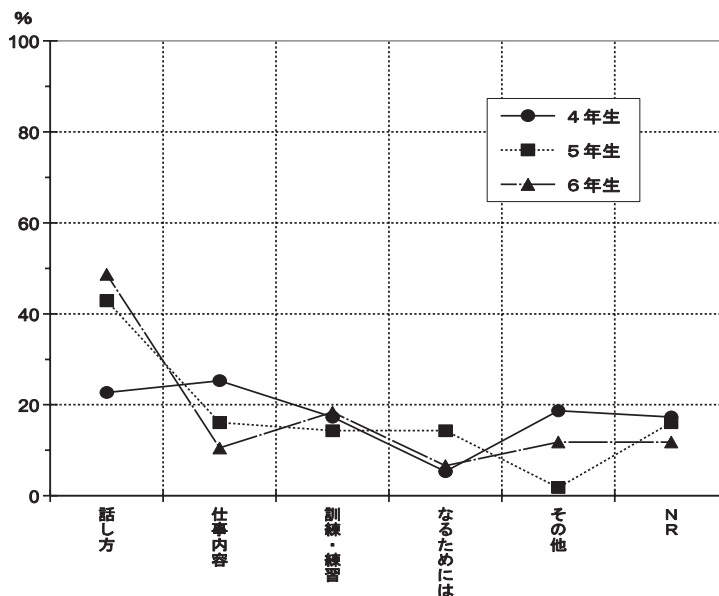
これは、児童がもっとも関心を強く持っている質問項目である。資料2は学習者の回答を分類したもので、すべての回答例を提示してある(表記はママ)。回答は次の項目に分類した。

- 1) 話し方について
- 2) 仕事について
- 3) 訓練について
- 4) アナウンサー・キャスターになるためには
- 5) その他

1の話し方では、学年による差が見られる。質問項目1(資料1)と同様に「アナウンサーの話し方」のような形式的な質問が増えている。それと同時に発話の速度や声の大きさなど具体的な内容の質問も増えており、話し方についての関心が高まっていると思われる。これは、授業で発表という形式を行った事による成果であろう。実際にアナウンサー役を演じさせることで、公的な場面で話すためのスピーチテクニックに関心が向いたと考えられる。しかし3の訓練についての回答では、学年による変化が見られないことから、話し方に関する適切な指導は行われていないものと考えられる。2の仕事についてにおいて、学年が上がるにつれて形式的な質問になっていることを除けば、他の分類項目で学年による違いは見られない。

次に、各分類項目に回答した数を整理したものが表3である。数値の上でも、アナウンサーやキャスターの仕事で知りたいことでは「話し方」の項目を除いて4年生、5年生、6年生とも近い数値となっている。「話し方」に関しては、数値からも関心が高まっていることがわかる。適切なスピーチテクニックを指導できることが理想的であるが、アナウンサーの特殊技能と言えるスピーチテクニックの指導を学校教師に求めるのは難しい。児童の関心が高い事項だけに、その知的好奇心を失わせないためにも、何か対応策を講じなければならない。

表3 アナウンサーやキャスターの仕事で知りたいこと



4. 適切な授業のために

4. 1. 文献調査

教師側に実際の経験がないといっても、参考文献を利用すれば対応できる場合も多い。たとえばインタビューについて、『新編 新しい国語』では5年上、6年上ともに具体的にインタビューの方法を解説していないが、授業では解説する必要のある項目である。現在は、多くの文献が出版されており、概説的なものであればそれほど見付けるのに苦労はしない。たとえば永江(2002)などは、新書で入手しやすく授業にも活用できる。本書では、インタビューアの表現方法や質問項目の作成方法についての基礎知識について解説している。また予備調査や準備資料の必要性を解説しているが、これらはインタビューアにとって基礎的な知識ではあっても、そのような基礎知識を持っている教員は少ない。長沼(2003:p.33)では、インタビューの方法についてのポイントを次のように解説している。

- ① 調査の目的と用途を相手にはっきりと説明して、依頼する。
- ② 時間と場所について予約(アポイント)をとり、約束を厳守する。
- ③ 相手に対して十分な予備知識をもち、質問項目を整理したメモ・シートを用意しておく。
- ④ 相手が答えやすいように、質問のしかたや聞き方・うなづきかたを工夫する。相手の反応、表情やしぐさも見逃さない。
- ⑤ 大事な固有名詞や数字は、その場でメモをし、曖昧なら相手に確認する。意見を聞く場合は、相手の主張とその根拠としてあげる理由・事実を区別しながら聞く。

- ⑥ カメラやレコーダーを使用する場合は相手の許可を得る。
- ⑦ 調査が終わったら礼状を出し、結果の報告をする。

学校教師にインタビューに関する高い専門性は要求しないが、永江（2002）、長沼（2003）などで指摘されている程度の基礎知識がないと適切に指導することはできないであろうし、学習者に関心を持たせることもできないであろう。

指導に必要な知識を得ようと思えば、文献から得られる部分は多い。しかし、学校教師が参考文献を使用するかといえば、使用していない場合が多いのが現状である。自ら、必要な知識を得る方法を身につけていないか、怠惰で調べていないかである。初等教育の場合、扱うべき内容が多いために各単元に対応できる十分な知識を大学教育だけで身につけるのは不可能である。つまり、大学ではすべての単元に対応できる知識を与えようとするのではなく、各単元に必要な知識を教師自らが調べることによって得ることができる能力を育成することが優先される。

音声指導などは音声学的な訓練が必要とされるので、文献だけでは対応できない。このような分野の教育に関しては、大学で必ず行う必要がある。ただし、大学教員が音声学の専門家でなかったり授業時間が制限されていたりで、音声指導に関する指導法を十分に学習できない場合もある。そのような場合、学校教師の知識や技能を補う効果的な手段が必要である。

4. 2. DVD等の作成

ニュース番組の教育は、ニュース番組関係者の協力が必要である。アナウンサーやディレクターが学校で授業を行うことはできないであろうが、ニュース番組関係者(放送局)と協力してDVD教材などを作成することはできるであろう。ニュースの作り方など、現場の状況を動画でより具体的に情報を与えることで、非常に理解しやすく、また魅力的な内容になる。さらにニュース原稿作成のアドバイスや疑似的にニュースを作るときのアドバイスなどを、実際に現場で活躍している人たちが行えば効果的である。アナウンサーのスピーチテクニックなどは、アナウンサーが発音したものを解説者が解説すれば、より効果的な音声指導が可能となる。早野は2008年度宮崎大学公開講座「上手な話し方講座－アナウンサーのテクニックに学ぶ－」(全7回)を行った。これは、フリーアナウンサーの藺田潤子が発音して早野が解説するという形式で行ったものであるが、効果的な音声指導ができた。DVD教材では、模範的な発音をアナウンサーが行い、解説者(言語研究者など)が学習者向けに簡単な解説を行う。教室では、その解説した内容に注意しながら、アナウンサーの発音を真似て発音するのである。このような方法であれば、音声学的知識がなくても適切な音声指導が可能となる。

近年、企業や大学が地域貢献を求められている。DVD教材の作成は大きな地域貢献を果たすこととなり、放送局にとってもメリットがある。各地域の放送局が、その地域の言語研究者と共同で、その地域に密着したDVD教材を作成するのが望まれる。

5. おわりに

今回は、三松小で行ったアンケート調査について分析した。結果は、ニュース番組についての知的好奇心は授業によってほとんど向上しておらず、逆に関心が低下している項目が多かつ

た。これは、教員の知識量が大きく関係していると考えられる。しかし、ニュース教材を適切に教えらるだけの知識を教員が得るのは難しいのが現状である。特に音声指導などは、特別な訓練を必要としており、教員の努力だけでは対応できない部分もある。このような状況においては、各地域でDVD教材などの視覚的教材を作成することが、もっとも効果的な対応策であると考えられる。

【注】

厳密には、同一の話者(集団)を対象に経年調査を行う必要がある。今回の結果が、学習状況(未学習か学習済か)による結果ではなく集団差による可能性もあるが、同じ学校内ということを考慮すると、学習状況による可能性が高いものと考えられる。

【参考文献】

- 角野栄子他編(2005)『新編 新しい国語 五上』東京書籍
 角野栄子他編(2005)『新編 新しい国語 六上』東京書籍
 永江朗(2002)『インタビュー術!』講談社現代新書
 長沼行太郎(2003)『日本語表現のレッスン—文章技法からイベント・プレゼンの企画と実施まで—』教育出版株式会社
 早野慎吾(2007)「国語科教育における地域言語教育(1)—方言・標準語・共通語—」『宮崎大学教育文化学部紀要 人文科学』16
 宮田好恵・早野慎吾(2008)「国語科教育におけるメディア教材の意義(1)—ニュース教材を利用した言語能力の育成—」『宮崎大学教育文化学部紀要 教育科学』19
 山登義明(2000)『テレビ制作入門—企画・取材・編集—』平凡社新書

資料 1

質問①ニュースへの疑問や知りたいこと(表記はママ)

●(分類1)アナウンサー・キャスターについて分類した回答

<4年生>

なんで時間が決められていてもきちんと時間内に言えるのかがしりたい。／なんで、おんなどおとこ二人なんだろう。／どうしてアナウンサーの人は、みんなあんきで言えるのか。／アナウンサーの仕事についてくわしくしりたい。／もし、アナウンサーが言った事がまちがってしまったらどうするんですか。／キャスターの仕事についてくわしく知りたい。／キャスターについてくわしくしりたい。／アナウンサーのはなしかた。／アナウンサーの仕事についてくわしくしりたい。／アナウンスの仕事についてくわしくしりたい。／なぜアナウンサーはむずかしい言葉を早く言えるのですか。／アナウンサーはいつにやってどこでやっているのか。／アナウンサーの仕事についてくわしくしりたい。／なぜあまりまちがえないのか。／アナウンサーの仕事は、きついか、楽しいか。／朝のニュースにでるアナウンサーは何時に起きているの。／キャスターがたまに、下の紙を見ているけど、それは、原こうなのか知りたい。／わかりやすく話すためにどんな工夫をしているの?／一つのニュースにアナウンサーは何人いるの?／アナウンサーの仕事は、どんなふうにしゅべればいいの。／アナウンサーの仕事はむずかしいの。／どのぐらいのはやさで話すのか?／アナウンサーの仕事は何。／ずっとしゅべっているけどのどがいたくないんですか?(のどはかわかないんですか?)／アナウンサーはシーエム中なにをしているのか。／アナウンサーの人はなんでそんなに覚えられるのか。

<5年生>

アナウンサーなどが、いつも気をつけていること。／キャスターの仕事について知りたい。／どうやっ

たら、すらすら原こうをよむのか。／キャスターの仕事についてもっとくわしく知りたい。／アナウンサーのような言い方。／アナウンサーは、たいへんな仕事なのか？／本番でわらわないのか（なぜわらうのをたえられるのか）。／きんちょうしないのか。／アナウンサーの事について。／キャスターの仕事について。／キャスタやアナウンサーやカメラマンのしごとについてしりたい。／アナウンサーやディレクターなどの仕事。／キャスターのしていることがしりたい。／キャスターは、どういう場面で自分の意見をいうのか。／どのくらい声をだしているか。よみまちがえなくふうがあるか。／アナウンサーは、アナウンス以外に何をするのか知りたい。／アナウンサーは、放送の時原こうを全て暗気しているのか。／どんな流れでアナウンサーになるか。／キャスター・アナウンサーの仕事について。／キャスターは、どんな仕事をするのか。／キャスターの仕事についてもっとしりたい。／キャスターの仕事についてもっとくわしく知りたい。／アナウンサーのする活動などをもっとくわしく知りたい。／キャスターの仕事内容。／アナウンサーの仕事をもっとくわしく知りたい。

< 6年生 >

アナウンサーの仕事を知りたい。／キャスターについてくわしく知りたい。／キャスターのしごとについて知りたい。／キャスターの仕事についてもっとくわしく知りたい。／キャスターの仕事についてもっとくわしく知りたい。／キャスターについてもっとしりたい。／キャスターについてもっとくわしく知りたい。／キャスターの仕事をもっとくわしく知りたい。／キャスターの仕事についてもっとくわしく知りたい。／どうすれば、原こうをできるだけ見ずに話せるか。／キャスターの仕事をもっと知りたい。／原こうを読みまちがえたりしないのか？／キャスターの仕事をもっとくわしく知りたい。／原こうを覚える時間はどのくらいあるのか。／キャスターの仕事についてもっと知りたい。／アナウンサーの仕事をもっとしりたい。／どのようにすれば、まちがえないで発表できるのか。／キャスターの仕事にもっとくわしく知りたい。／どんなことに気を付けているのか。（原こう、取材、インタビュー、台本、へん集、カメラマン、アナウンス）／アナウンサーの役割についてもっとくわしく知りたい。／アナウンサーの役割についてもっとくわしく知りたい。／アナウンサーの仕事がどのくらいあるかがもっと知りたい。／アナウンサーの仕事や、他にもいろんな事をもっとくわしく知りたい。／アナウンサーのしごとについてくわしく知りたい。／ニュースキャスターについて、もっとしりたい。／アナウンサーの仕事について。／アナウンサーの仕事内容。／アナウンサーの仕事についてもっとくわしく知りたい。／キャスターの仕事についてもっとくわしく知りたい。／アナウンサーの仕事と、テレビに出ていなくても活やくしている所。

●（分類2）撮影について分類した回答

< 4年生 >

カメラマンについてくわしく知りたい。／なぜあんなに上手にとれているか。／カメラマンの仕事についてくわしくしりたい。／カメラマンはなんでいっぱいカメラがあるのか。／カメラはなん台ぐらいあるの。／たつまきや大きな事件、大きな事この時にとってもきけんなときに、カメラでうつしその場のじょうきょうをしらせる時は大丈夫なのか？／カメラマンの仕事はどんなしごとですか。カメラマンはどのようにえいぞうをうつしているのか。／カメラマンはどのような訓練をしてきたのか。／カメラマンは、何人いるのか。／カメラマンは何人いるの？／一つのニュースで、カメラマンは、何台いるの。／カメラマンは何人いるか。／1回のニュースでカメラは何だいあるのか。／カメラマンの仕事についてくわしくしりたい。

< 5年生 >

カメラマンの仕事について。／さつえいの仕方。／キャスタやアナウンサーやカメラマンのしごとについてしりたい。／取材の仕方、キャスターについて知りたい。／カメラマンのもっているカメラは、なぜ、とても大きいのか。／カメラマンは力がある人がするのかを知りたい。

< 6年生 >

カメラマンの仕事を知りたい。／カメラマンの仕事についてもっとくわしく知りたい。／どん

なことに気を付けているのか。(原稿、取材、インタビュー、台本、へん集、カメラマン、アナウンス) / カメラのとり方。 / カメラの上手なとり方。 / カメラでの上手にとる方法。

● (分類3) 原稿・台本について

< 4年生 >

げんこうは、どのようにだれが書いているのか。 / げんこうがどのように書いてあるのかしりたい。 / 原稿を書いている人はだれなのか。 / 原稿書きはだれが作っているのか。 / だれがアナウンサーが読む原稿を作っている人は、だれか。 / 原稿はどういうふうにつくっているんだろう。 / 台本作りはどうやって、作っているのか。 / 原稿書き、台本は、どのように作るのか。

< 5年生 >

ニュースの原稿作り。

< 6年生 >

原稿の書き方や書く順序をくわしく知りたい。 / どんなことに気を付けているのか。(原稿、取材、インタビュー、台本、へん集、カメラマン、アナウンス) / 原稿、台本は、どう作るのか。 / 文をどうやってつくるかもちょっとくわしく知りたい。

● (分類4) 取材・インタビューについて

< 4年生 >

インタビューの仕方。 / なんでニュースは、取材に行けるのか。 / アナウンサーのインタビューの仕方。 / 取材やインタビューなどの仕方。 / 記者の人は現場にはやく行っているのか。 / 記者は、どこまで取材をしに行くのか。 / 記者は何人いて、どんな仕事をしているのか。 / 記者は外国にもよく行くか。

< 5年生 >

取材の仕事についてくわしく知りたい。 / インタビューのしかた。 / 取材でていねいにきくためにはどうするか。 / 取材のしかた。 / 取材の仕方、キャスターについて知りたい。 / いつ取材なのか。

< 6年生 >

取材する人の仕事について。 / インタビューの仕方についてくわしく知りたい。 / どんなことに気を付けているのか。(原稿、取材、インタビュー、台本、へん集、カメラマン、アナウンス) / インタビューをする人は、どんな事を中心にして聞くのか知りたい。 / インタビューする人の仕事についてもっとくわしく知りたい。 / 取材の仕方についてもっともっとくわしく知りたい。

● (分類5) 編集について

< 4年生 >

「ただいま入りました」と入ったことを言うときどうやってアナウンサーの人に伝えるのか。

< 6年生 >

編集についてもっと知りたい。 / テレビの編集について知りたいと思った。 / どんなことに気を付けているのか。(原稿、取材、インタビュー、台本、へん集、カメラマン、アナウンス) / どうゆう風にしたら、良い編集になるのか。

● (分類6) ニュースの内容・構成について

< 4年生 >

ニュース番組でどのようにじょうほうが入ってくるのかが知りたい。 / どうやって、番組をやっているのですか。 / 話題をどうやって見つけるのか。 / どうやって、何があったとかがわかるのか。 / アナウンサー以外の人は何をしているのだろう。 / どうゆう番組なんですか。 / どうやってニュースでいうことを決めるのか。 / どうやって話題を見つけるのか。 / どんな人たちがニュース番組を作っているのか。 / ニュースをどのように作っていくのか? / どうやってニュースを放送しているのか。 ニュースは

きまったところでしているのか。／わかりやすくするためにどんな工夫をしているの。／シーエムのときなにをしているんですか？／絵画みたいにニュースにもかんとくがいるのか。コマーシャルのときにニュース番組の人はなにしているのか。／ニュースを作る人たちの役わり分たんはどうしてるのか。／ニュース番組はどうゆうふうにわけて作っているのか。／立ったり、すわったり、しておるのは、なぜ。
 <5年生>

ニュース作りについてたくさんのお仕事などをよく知りたい。／どうやってニュースの情報を得るかなど。／どのように話題をたくさん見つけるのか知りたい。／大きなニュースでは何にんの人をつかうのか。

<6年生>

本格的なニュース番組の最初から最後まで。／話題の見つけ方のくふうをもっと知りたい。／話題はどうやって見つけているのか。／ニュースの話題の見つけ方をもっとくわしく知りたい。／ニュースの話題は、どうやってしらべるのか。／話題は、どうやってその日に見つける事ができるのか。／リハーサルなどはあるんですか。／ニュース番組は何人ぐらいの人がつくっているのか。／アナウンサー以外の仕事をしたい。／どのような人たちがいてニュース番組ができたのかをくわしく知りたい。／番組作りのうらが知りたい。／どういうふうにすれば、みんなに伝わりやすい内容になるのか。／ニュースができるまでの順序や様子。／話題はどのように集めるか。

●(分類7) その他

<4年生>

どうしてアナウンサーの仕事に入いったのですか。／なんでアナウンサーになったのか。／てんきよほうは、どうやってどうゆうふう画面だしてどうゆうくふうをしているのですか。／天気予報について知りたい。／アナウンサーの人はきんちょうしないのか。／なぜアナウンサーはカメラの前にもきんちょうしないのですか。／番組をさつえいするスタジオはどうやって作られてるの？／何で天気があたるのか。／なんで天気をあてることができるんですか。／どうやって天気を調べることができるんだろ？／さいしょ、じょうほうをどこから、ニュース番組に伝えているのか。／天気予ほうは、どうやって、はれたり、雨の時がわかるのか。／天気予ほうは、どうやってあしたの天気がわかるのか。／天気予ほうは、どうやって分かるのか？／休みは、どのくらいもらえるの？／小林市でおこったことを放送してほしい。／全部のニュースは何こあるの？／どうすれば、アナウンサーになれるの。／なんでアナウンサーの仕事をしたの。休みはどのくらいあるの。／ニュースは何年ごろにできたのか。なぜ、アナウンサーは、ニュースをやるうと思ったのか。／きんちょうするの。

<5年生>

スタジオ中が、せいかくにしりたい。／司会者の仕事についてくわしく知りたい。／放送局について、もっとくわしく知りたい。他の人は、知らない事などが知りたい。／ぜんぶ。／働いている人たちの仕事(いくつあるかなど)。／どんな仕事があるか。／どうゆうことをどの係の人が言うのかももっとくわしく知りたい。／どれくらいテレビにうつるか。／ディレクターの仕事について。／司会をうまくりたい。／アナウンサーや、キャスターなど、作る人ではなく、出る人の仕事についてくわしく知りたい。／どうやったら資料をかん単に出せるのかを知りたい。

<6年生>

グループ作業の仕についてくわしく知りたい。／アナウンサーやキャスターいがいの仕事をしりたい。／レポーターの仕事について知りたい。／アシスタントの仕事についてもっと知りたい。／アシスタントの仕事について知りたい。／アシスタントという仕事のことが、全く分からなかったのもう少しくわしく知りたい。／テレビ局におくるあてさきとか、どうやってテレビに、写しだしているのか。／すぐくわしく仕事をしりたい。／もっとくわしく仕事について知りたい。／他にもたくさん調べて、ナレーターなどをしらべたい。／気象予ほうしについてもっとくわしくしりたい。

●(分類8) NR

資料2

質問③アナウンサーやキャスターの仕事で知りたいこと(表記はママ)

●(分類1)アナウンサー・キャスターの話し方について

<4年生>

アナウンサーの話し方。／アナウンサーの人はどうやって、言葉使いなど。／キャスターの話し方。／アナウンサーがどのように話すか。／アナウンサーは、どういうふうをしているんですか。なぜ間ちがうことがあまりないのですか。／アナウンサーの人はどうして声がきれいなんですか。／アナウンサーは、どういふふうに原稿を読むのか。／キャスターの話し方。／アナウンサーは、なんでげんこうを見ないで言えるのか。／アナウンサーは、なぜはやくちでまちがえないのか。／アナウンサーは、話す時にどうしているのか。／アナウンサーの原稿の読み方。／紙を見ないですらすらと言葉を言っているのか。／アナウンサーは、どうゆう早さでしゃべればいいのか。／インタビューの話し方。／インタビューをしている時の話し方。

<5年生>

どうすればアナウンサーのようにすらすら原稿が読めるようになるか。／アナウンサーの話し方。／どうやれば、すべらずによめるか。／アナウンサーの話し方。声の調設などもっとよく知りたい。／キャスターは、自分の意見などを、どうやって考えるのかを知りたい。／アナウンサーの話し方。／つまづかないためにはどのようなことをしているのか。笑わないためにはどのようなことをしているのか。／アナウンサーの話し方。／アナウンサーは、原稿をよんでまちがわないのか。／アナウンサーの上手な話し方。／アナウンサーの話し方。／アナウンサーが気をつけること。つかかからないためにはどうするか。／アナウンサーの話し方。／アナウンサーは、なんでてれびにでるときにかみをみながらはなすのか。／方言を使ってもいいのかな。／どれくらい声をだしているか。／アナウンサーなどの人たちの話すスピード。／アナウンサーの話し方。／話し方。／話し方や、工夫したこと。(話すときの)／キャスターは、いつもどのように話しているのか。／アナウンサーやキャスターの話し方。／キャスターやアナウンサーは、どのように気をつけて話しているのかを知りたいです。

<6年生>

アナウンサーの話し方はどんなふうにするのか。／キャスターの話し方について知りたい。／キャスターは自分の意見をいつ考えているのか。／キャスターの話し方など、他にどんな役わりをはたしているのかを知りたい。／アナウンス中の工夫。／アナウンサーの話し方。／キャスターの話し方。／アナウンサーのすらすら読める話し方。／アナウンサーは、どのようにして、文しょうなどをおぼえているのですか?／アナウンスが始まって本番に入ってアナウンスをまちがったらどうなるのか。／アナウンサーは、話す時どこを見て話すのか。／アナウンサーがアドリブで言うことはないのか。／どうやったらスムーズに話せるのか。／アナウンサーがみんなにわかりやすいように話すコツがあるのか。／アナウンサーの話し方。／アナウンサーやキャスターの話し方。／アナウンサーの話の方について。／キャスターの訓練や話し方など。／アナウンサーなどは話すとき、どんな事を注意しながら話しているのか。／こえの大きさをどのくらいにすればいいか。／アナウンサーやキャスターの話し方、なり方。／アナウンサーの上手な話し方。／おぼえたりする時間はどのくらいなんです。／アナウンサーの話し方。／リポーターの話し方。声の大きさ。／アナウンサーの話し方。／キャスターの話し方。／アナウンサーの話し方。／アナウンサーの声の大きさ、アナウンサーの話し方など。／アナウンサーの話し方。／アナウンサーの話し方。／アナウンサーの話し方。／アナウンサーでみんなに分かりやすく、つまづかないようにするために?

●(分類2)アナウンサーやキャスターの仕事について

<4年生>

キャスターの仕事はどんな仕事なんです。／キャスターてなんですか。／キャスターとはなにか。／

キャスターとはなんですか。／アナウンサーときゃすたーのちがいは？／アナウンサーとキャスターはどちらがうかがしりたい。／キャスターはどんなことをするのか教えてください。／キャスターとアナウンサーはどちらがうのか。／キャスターはなんですか。／キャスターとはなんですか。／アナウンサーとキャスターのちがい。／キャスターとは何ですか。／キャスターはどのような仕事をするの。／アナウンサーとキャスターはどのようなちがいがあるのか。／キャスターの意味がわかりません。／アナウンサーは、ほかにどんな番組に出ているのか。／アナウンサーの仕事の内容。／ニュースがはじまったら、やらないといけないこと。／キャスターとは何か。キャスターの仕事。

< 5年生 >

アナウンサーは、げんこうを読むだけのか。／アナウンサーは、ほう送前になにをしているか。／キャスターの役わり。／アナウンサーやキャスターのむずかしい仕事。／ニュースを伝える他にどんな仕事をしているのか。／アナウンサーはCMのあるときは何をしているのか。／テレビなどでうつる意外のときになにをしているか。／キャスターの主な仕事内容。／アナウンサーの仕事は、どのくらいあるのか知りたい。

< 6年生 >

どんな仕事をしているのか。／キャスターの進め方。／アナウンサーとキャスターの仕事のちがい。／キャスターがする仕事の内容。／どんな番組でもアナウンサーやキャスターは必要なのか。／どのような仕事か具体的に知りたい。／キャスターの役割。／アナウンサーのいろいろな仕事の仕方。

● (分類3) アナウンサーやキャスターの訓練や練習について

< 4年生 >

きちんとまちがえずに言うために、どのくらい練習するのかしりたい。／アナウンサーになるための訓練。／早口言葉は何回ぐらい、どんくらのペースで言うのですか。／アナウンサーになる訓練。／アナウンサーは話す時のひょうじょうのだしかたの訓練はあるのか。／アナウンサーになるための訓練は、どのような事をするのですか。／アナウンサーになるためには、訓練がひつようなんですか。／アナウンサーはどんな訓練をしているのか。／早口言葉をしゃべるにはどう言う訓練をするの？／訓練はどのくらいするの。／アナウンサーは一度れんしゅうをするのか。／はやくちことばの練習をしているんですか？はやくち言葉がいえないといけないの？／何度かれん習するの。

< 5年生 >

キャスターになるための訓練。／キャスターになるための訓練。／アナウンサーになるためには、どれくらい練習をしないと成れないのか。／アナウンサーは早口を練習するの。／アナウンサーの人におききます。はやくちことばはどうやってれんしゅうしているんですか？／アナウンサーになるためには、どのくらいの時間があるのか。／キャスターになるための訓練。／アナウンサーになるためにどのような訓練をするのか。

< 6年生 >

キャスターになるための訓練。／キャスターになるための訓練について。／キャスターなどになるための訓練。／アナウンサーやキャスターの人は、どのくらい練習をしているのか。／アナウンサーの訓練。／アナウンサーになるための訓練。／アナウンサーは、原こう読みを何時間練習するの。／キャスターになるための訓練。／キャスターになるための訓練。／アナウンサーになるための訓練。／アナウンサーになるための訓練。／アナウンサーになるための訓練。／アナウンサーになるための訓練。／キャスターの話方。／アナウンサーの訓練の仕方。

● (分類4) アナウンサーやキャスターになるには

< 4年生 >

アナウンサーになるために、どうしたらなれるのか。／アナウンサーになるまでなにをするか。／アナウンサーになれるまでしないとけない事。／アナウンサーになる前に、なにか訓練かなにかをしてい

るのか。

< 5年生 >

アナウンサーになるためには、どのようなしけんがあるのか。／どんなことをすればアナウンサーになれるか？／アナウンサーになるためには、どういう高校に出ればよいのか。／アナウンサーはどんなしけんがあるのか。／アナウンサーになるためには、どんな事に気をつければ良いのか知りたい。／キャスターになるためにどんなことをしたのか。／キャスターになるための訓練。どこの高校や大学に行ったのか。／キャスターになるためには、どうすればいいか。

< 6年生 >

アナウンサーになるための資かきはいるか。アナウンサーやキャスターにはどうやったらなれるか。／アナウンサーになるためには、どうするのか。／キャスターになるためには、し格がいるのか。／アナウンサーやキャスターの話し方、なり方。

●（分類5）その他

< 4年生 >

どうやってげんこうなどを作っているのだろう。／どうやってをきめているのだろう。（男と女を）／カメラマンの取り方、カメラマンにな訓練。／アナウンサーはどんなことに気をつけているのか。／カメラマンでなんで上手にとれるのか。／アナウンサーは、どうようくふうをしているんですか。／どうやって事けんがある所を写すの。／アナウンサーはいつもなにをしているのか。アナウンサーは週に何日休みなのか。／ニュースほんしゃは全国でだいたい何けんあるの？／アナウンサーの名前の由来が知りたい。キャスターの名前の由来が知りたい。／アナウンサーは全員で何人いるの。／アナウンサーは、本とかよく読むのか。／ニュースを作るのにどのくらいかかるのか。／カメラマンのカメラのとり方はどういう調節するのか。／インタビューはどうやってつくるのか。

< 5年生 >

アナウンサーやキャスターは体力がいるのか。／ぜんぶ。／いままでなにをしていたのか。／気をつけること（注意自己）。／司会の話し方。

< 6年生 >

どんなことに気をつけているのかを知りたい。／アナウンサーやキャスターの方は、何時ぐらいにスタジオに来るんですか？／アナウンサーの訓練をする学校などはあるんですか？／台本作りの人は気をつける事。／全国で何人ぐらいのアナウンサーがいるのか。／原こうの時の大きさは、どのくらいですか。／わだいはどんなところでみつけるのか。しゅざいの進めかたはどうゆうふうに進めるのか。／アナウンサーで気を付けていることについて。／どういう性格の人がアナウンサーになれやすいのか。／アナウンサーのないうまくわくしくするため。／編集の仕方。カメラのとり方。内容のつかみ方。

●（分類6）NR